

2026 年度ゼミ（演習 3A／演習 3B）要覧

担当者名	榎本珠良
演習テーマ	平和・紛争・開発・人道・ジェンダー・アフリカ研究・その他
内容と 卒業論文の 指導方針	授業での発表等で各自の進捗状況を確認し、授業内のコメントやオフィス・アワーなどを通じて各自の研究に必要な指導を行う
メール・アドレス	tamara□○□k.meijigakuin.ac.jp (□○□を@に置き換え送信する)
オフィス・アワー	木曜の昼休み（出張等で不在の週もあるため、5日前までに E メールで打診して教員の確認をとること）
授業概要	3 年次までに作成済みの卒業論文執筆計画書類に基づき、調査を行い、卒業論文を執筆・完成させる。
学習目標	3 年次までに作成済みの卒業論文執筆計画書類に基づき、各自の研究を実施し、ゼミでの討論をふまえて修正を重ね、卒業論文として完成させる。
授業計画	<p>【演習 3A】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・卒業論文の調査・執筆状況の報告・討論 ・春学期総括 <p>【演習 3B】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・卒業論文の執筆状況の報告・討論 ・秋学期総括 <p>【3A・3B 共通】履修者の必要性・希望に鑑みて、特定テーマに関する講義や論文執筆方法・調査手法などに関する講義を実施する可能性がある</p>
予習	卒業論文の調査・執筆を行い、発表準備を行う
復習	ゼミでの学びを振り返り、卒業論文に修正を加える
授業に関する 注意事項	経済学、文学、政治過程論、人類学、アフリカ以外の地域研究に関する学生は、より専門性が高い他の教員のゼミを選択すること
教科書	明治学院大学教養教育センター『アカデミック・ライティング・ハンドブック』
参考書	とくになし
成績評価の基準	参加度 (50%)、卒業論文に関する発表内容 (50%)
関連 URL	
認定留学期間中の 遠隔指導	可（同期オンライン zoom 参加が可能な場合に限る）
備考	